

日本・ポーランド国交樹立100周年(1919~2019年)記念事業



北とぴあ ポーランド&ショパン祭

厳しい歴史の中で育まれた強く、そして心温かい人々。
ショパンが愛したポーランドは大の親日国家でもあり
二国間の友情は今年100周年を迎えます。
ポーランドの音楽、食、映画、クラフトを体験しましょう。



コンサート

6/9(日) 北とぴあ つつじホール

ヤヌシュ・プルシノフスキ・コンパニヤ with 高橋多佳子

+ カフェ&マルシェ 他 ♪ コンサートご来場者全員にポーランドの美味しいおみやげプレゼント



© 武藤章

イベントいろいろ

6/5(水) お料理教室 @ 赤羽文化センター

6/7(金) ポーランドのダンスワークショップ

6/9(日) ポーランドの切り絵ワークショップ

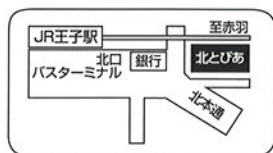
北とぴあ

〒114-8503 北区王子1-11-1

JR 京浜東北線王子駅北口徒歩2分

東京メトロ南北線王子駅

5番出口直結



王子は東京駅から京浜東北線で20分。また東京メトロ南北線で四ツ谷からも17分です。隣接する飛鳥山には博物館が3つもあり、王子神社には緑があふれています。周辺には個性的なお店もたくさん。



ポーランド共和国 日本でもっとも人気のある作曲家ショパンを始め、科学の世界ではコペルニクス、キュリー夫人、映画でもワイダやポランスキー監督、児童文学のコルチャック先生など巨匠を生み出した。首都は大戦後、市民が大変な努力のもと復活させた歴史地区が美しいワルシャワ。世界最高のピアノコンクール「ショパン国際ピアノコンクール」は5年に一度ここで開催されている。また歴史的建築物が多く残るクラクフは東欧きっての美しい観光都市だ。

主催/制作: THE MUSIC PLANT

特設ホームページ: www.mplant.com/poland

TEL: 03-5944-6187 平日 11:00 ~ 18:00

後援: 駐日ポーランド共和国大使館、



ポーランド広報文化センター
INSTYTUT POLSKI TOKIO

助成:



ADAM
MICKIEWICZ
INSTITUTE

共催: (公財) 北区文化振興財団

協力:



コンサート

6/9(日) 開場15:30 開演16:00

北とびあ つつじホール

チケット(全席指定): 一般¥4,500 北区民割引¥3,800

購入方法はこのパンフレットの裏面をご参照ください。

出演
ヤヌシュ・ブルシノフスキ・コンパニヤ

Janusz Prusinowski Kompania

Janusz Prusinowski - violin, polish accordion, hammered dulcimer, vocal

Piotr Piszczatowski - baraban drum

Michal Zak - flute, clarinet, shawn, saxophone

Mateusz Kowalski - basetla

Szczepan Pospieszalski - trumpet

現在ワルシャワを中心に熱く盛り上がるフォーク・リバイバル、農村マズルカ復興の牽引者、ヤヌシュ・ブルシノフスキが率いる伝統音楽のグループ。

ヤヌシュはポーランド北部の町で音楽的な家庭に生まれ育ち、ありとあらゆる伝統音楽/楽器を演奏してきたが、90年代の終りにワルシャワ南部の農村マズルカに偶然出会い、人生が180度変わってしまうほどの衝撃を受ける。このワイルドで熱い音楽を広めようと、農村を定期的に訪ね、楽器を手放してしまったかつての農村音楽家たちを説得。復活した音楽家は1,500人、バンドは80以上のグループに渡るという。

2008年、トリオとしてデビュー作『マズルカ』をリリース。2010年からはマズルカ・フェスティバルをワルシャワにて毎年主催。当初200人ほどの観客でスタートしたこのフェスティバルは現在300万都市のワルシャワで2,000人以上を動員するほどの規模になる。2012年、13年とポーランドの伝統音楽代表として世界的な国際音楽見本市 WOMEX に出演。妻でありシンガーでもあるカラ・ブルシノフスカと一緒に、子供のための伝統音楽プログラムなども精力的に行う。2014年、数々の功績が認められポーランドの文化勲章ブロンズ・メダルを受章。また2016年には国営TVでポーランドの農村伝統音楽の巨匠達を紹介した番組「Dzika Muzyka (Wild Music)」というドキュメンタリー(全10回シリーズ)のプレゼンターを務めた。

共演/ピアノ/ナビゲーター

高橋多佳子

桐朋学園大学卒業、国立ワルシャワ・ショパン音楽院研究科を最優秀で修了。1990年第12回ショパン国際ピアノ・コンクール第5位入賞。第6回ポルト市国際音楽コンクール第2位、第3回ラジヴィウ国際ピアノ・コンクール第1位、第22回日本ショパン協会賞受賞。ソロ・リサイタルや室内楽など活発な演奏活動、多くの主要オーケストラと共演を重ね、常に高い評価を得る。CDも多数リリース。2015年には『ショパンの本』(音楽之友社)で付録DVDの全演奏を担当。

Takako Takahashi - piano



© 武藤章

ショパンと農村マズルカ



小さい頃から身体が弱かったショパンは静養のために滞在した村で婚礼や葬式があるたびに行われる農民たちの演奏に熱心に耳をかたむけた。シャファルニア通信 (KURYR SZAFRANSKI / 写真) は、14歳のショパンが、そんな田舎暮らしの様子を都会に住む両親に報告するために作った子供新聞。農夫の子が歌う旋律に惹かれ、もう一度歌ってほしいとせがみ小銭を渡すなどのエピソードが活き活きと綴られている。「音楽学校では勉強したこともない百姓たちが耳から耳へ残した伝統音楽。粗野で野性的で行き当たりばったりの和声の積み上げが不思議な音効果として彼の心をとらえて離さなかった」(from『ショパン論』佐藤允彦) ポーランドの民族音楽研究家のアンジェイ・ピェニコフスキ氏は「マズルカは農民の音楽。奴隷の音楽。アメリカのブルースと同じだ」と熱く語る。日本で言えば中学校2年生の多感な時期に出会ったこの音楽がショパンの作曲人生に与えた影響は大きい。その生涯のほとんどを亡命先のフランスで送りながら、ショパンは故郷を思い、多くのマズルカやポロネーズを作曲した。

© Kolekcja Muzeum Fryderyka Chopina, Narodowy Instytut Fryderyka Chopina.

ポーランドの文化を満喫

カフェ&マルシェ

6/9(日)12:00~

スカイホール~つつじホール ホワイエにて

カフェ

ハーブティー

ポーランドではハーブティーやフルーツティーがよく飲まれおり、お茶と言えばハーブティーを意味するくらい。種類もとても豊富。

提供: VALERIA



ショパンコーヒー

国立ショパン研究所ライセンスコーヒー。国際ショパンコンクールの会場、5星ホテルマリオットで販売中。特にスパイスの香りと味わいが特徴のドングリコーヒーはショパンが好んで愛飲していた。

提供: ピアノフォルテジャパン



ベーカリーカフェ 明治堂

創業明治22年、北区王子の名店、毎年好評の明治堂が今年も出店。



マルシェ

VALERIA ヴァレリア(雑貨)

ポーランドの可愛らしい雑貨や関連グッズの販売。ハーブティーや、ポーランド映画関連のDVDなどもご紹介。



SLOW ART (手織物、雑貨)

ポーランドの伝統的な手織物であるヤノフ村の織物やヴィンテージのヴウォツワヴェク陶器、各地方の手工芸品、ヴィンテージの小物など。



マヌファクトゥラ/R&Y(陶器)



心を込めて仕上げた一級品。電子レンジ、オーブン、食洗機にもOKで日常使いにも適したキュートなデザイン。

ツェラミカ・アルティスティチナ(陶器)

陶磁器の町としてボレスワヴィエツを代表する老舗ブランド。ひとつひとつの作品が熟練職人によるハンドメイドの可愛らしい陶器。

ピアノフォルテジャパン
(ショパングッズ、蜂蜜)

数々の公認ショパングッズ他、1800年代のプレイエルでの演奏を収録したCDなど。自然の野草木から集めた最高品質の蜂蜜も販売。



金市商店(蜂蜜酒)

昔から王侯貴族だけに振舞われる秘伝の酒として受け継がれてきた蜂蜜酒。ポーランド国内での人気のお試しや飲み比べのしやすい3本セットなど。



旅とテキスタイル(書籍)

ポーランドを中心に、東欧の民族衣装や刺繍、テキスタイル関連の洋書、新刊、古書を販売。



すべてコンサートチケット購入者のみ参加いただけます。

詳しいタイムテーブル、各イベントの詳細は特設ホームページを参照ください。

www.mplant.com/poland

ポーランドのフォークダンス

講師/デモンストレーション：ヤヌシュ・プルシノフスキ・コンパニヤ（通訳付）

6/7(金) 18:30開始 ワークショップ(1時間予定) ペガサスホール
農村の伝統音楽にダンスは欠かせません。簡単なステップをヤヌシュとそのバンドが伝授。動きやすい服装にてご参加ください。

チケット購入者は無料で参加できます。チケット購入時にお申し込みください。

6/9(日) 15:00～ ストリート・パフォーマンス

北とぴあ正面玄関前にて（雨天の場合は、北とぴあ1階 区民プラザにて）



ポーランドの切り絵 (Wycinanki ヴィチナンキ)

講師/デモンストレーション：切り絵で有名なウォヴィチ村のおばあちゃん（通訳付）

6/9(日) 12:05/14:05 開始 ワークショップ(1時間予定) スカイホール

ワルシャワから電車で1時間ほどのウォヴィチ (Łowicz) は切り絵で注目されている小さな村。ポーランドのお土産によく見られる鮮やかなあのデザインは、熟練のおばあちゃんたちによる18世紀から伝わる伝統工芸です。

チケット購入者は無料で参加できます。チケット購入時にお申し込みください。



協力：  ポーランド広報文化センター
INSTYTUT POLSKI TOKIO

ミュージックビデオ集

『BandMasters (KapelMistrze)』上映

6/9(日) カナリアホールにて

12:05/13:05/14:05/15:05 開始

上映時間 42分

ワルシャワの美しい景色とともに現在のポーランドの伝統音楽シーンを伝える注目の10のバンドが登場。

監督：Tomasz Knittel

音楽監督：ヤヌシュ・プルシノフスキ



料理教室

6/5(水) 10:00～13:00 北区立赤羽文化センターにて



ポーランドの伝統的な料理、ジュレックを作ります。健康にも良くあったまるポーランドの伝統的なライ麦粉のスープです。詳細は赤羽文化センターに4/20(土)以降お問い合わせください。(北区在住/在職/在学の方優先)

お問い合わせ：赤羽文化センター 03-3906-3911
<http://www.kita-bunka.com>

講師：マチェイ・コモロフスキ

ワルシャワ出身。健康によく、伝統的な料理を大事にする家庭で育てられる。2013年に神戸大学に留学中から料理教室を始める。プロカメラマン。日本酒が大好き。

<http://maciejkameraman.com/>



チケットの購入方法

全席指定 チケット料金 4,500円 北区民割引 3,800円 (2月7日発売)

*東京都北区にお住まいの方は、割引価格にて購入できます。割引での購入はお1人様4枚まで。

北とぴあ1階チケット売場のみ対応いたします。

北区在住を確認できるもの(免許証、保険証など)をご提示ください。

チケットの入手方法

①北とぴあ1階チケット売場で購入 10:00～20:00 (臨時休館日 10:00～18:00 全館休館日は休業)

②特設ホームページよりお申し込み <http://www.mplant.com/poland>

③THE MUSIC PLANT に電話かメール Tel:03-5944-6187 Email: mplant@mplant.com

*未就学児童のご入場はご遠慮ください。

*車椅子席をご希望の方は北区文化振興財団(03-5390-1221)にてご予約ください。数に限りがあります。

*ダンス/切り絵のワークショップは、チケット購入時にお申し込みください。

